



ひろば 大代

No. 5 3 4

令和6年1月号

大田市の人口
(R6.1.1現在)
大田市 32,195人
内大代町 296人
男 136人
女 160人

辰年の新年を迎えて

大代まちづくりセンター長 永井利樹

皆様、新年あけましておめでとうございませう。昨年4月からまちづくりセンターのセンター長を務めて初めての新年を迎えるにあたり、町内の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私達の暮らす大代町は、高齢化や人口減少など、様々な課題に直面しています。そんな中、まちセンは地域の皆様が集い、交流する場として、又、学びの場として、そして、地域の文化を育む場として、大切な役割を担っています。

今年も、まちセンを町内の皆様にとって身近な場所となるよう、職員一同、全力で取り組んでまいります。また、新しい交流の創出や、文化を発信するイベントの開催など、皆様と共に、まちセンの魅力を高めていこうと思っております。

今年も大代まちづくりセンターをよろしくお願ひします。

浄土寺の石段に座わり込んで

東京石見高山会会長 市原幸文

私は昭和24年丑年生まれの74歳です。大代まちづくりセンター長の永井利樹さんと同級です。団塊の世代の最終学年で一クラスでしたが、50人近く居て、一番後ろまで机と椅子でぎゅうぎゅう詰めでした。元気のよい生徒が何人も居て、窓ガラスを壊したり、小競り合いをしたり、何かとお騒がせなクラスでしたから、先生も大変だったと思います。

小学校への通学路は、バスの道路ではなく、植松の通りを抜けて左に行くところに行きますが、右の道を降りて、八反田に至り、手摺の無い木製の橋を渡り、町渡の別荘の石垣の下を抜けて通っていました。小学校低学年の時は警察官のお父さんを持つ古川茂さんと花田の美由紀さんを中心に、渡辺の房子さん、大前の和人さん、葛原の新治さん、森田の輝男さん、渡辺の唯子さん、武田の安枝さん、今西の緑さんなどと男女の区別なく騎馬戦でおんぶ

したり、上市、下市、林、今西、四日市辺りを走り回ったり、酒蔵の中でかくれんぼなどをして楽しい時間を過ごしました。

中学校になると、クラブ活動も有り、男女は別々に遊びました。特に1年上級の林のマーちゃん、だい門の節っちゃん。原田の光っちゃん（浄土寺のこ院家さん）にはよく遊んで貰いました。ひと遊びして疲れると、みんなで浄土寺の石段に座わり込んで、大家の街を見下ろしながら、光っちゃんのお母さんに貰った金平糖を頂きながら、親が教えてくれないことを、色々と教わりました。好奇心旺盛な子ども時代でした。お陰で大人の仲間入りができました。



新年の挨拶

関西高山会会長 砂原政好

大代高山会・東京石見高山会・関西高山会の皆さん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。皆さんは新たな希望に向かって新春をお迎えの事とお喜び申し上げます。

今年は今和6年辰年、天に立ち昇って行ける年にしましょう。タツは十二支の中で唯一、想像上の動物と言われています。龍は東洋で竜は西洋とも言われています。飲食では竜田揚げ、烏龍茶と言う様に一般的な雰囲気によって使い分けされて来てるのでしよう。幕末頃からは、子どもの名前に付け始めたそうです。今では、日本酒や飲食店の名前に使われていますね。今年はどうな辰年になるでしょうか？

正月そうそう能登半島地震で日本中が震えていましたね。最優先にすべきは人命救助と被災者救援だと思います。私も皆さんに色々と助けて頂き感謝しています。

さて、地震で思い出したのですが、私も29年前の1月17日に阪神淡路大震災に遭いました。その時の光景が浮かんできます。被害に遭われた方からのお見舞い申し上げます。私の住んでいたアパートが半壊になり裁判になり追い出されて今、住んでいる家を買ってローン生活29年です。あと一年頑張れば自分の家になると思って自営業の塗装屋をして娘と頑張っています。みんなは一人のために一人はみんなのためにと言う精神で助け合って行く世の中になってほしいですね。

さて、今も続いているロシアによるウクライナ侵攻にガザ・・・戦争が終わって70年以上も経つのにまだ戦争をくり返しているのかと！私達の国はもつと遠い所にいられるはずなのに今はだんだん近づいて来る様な恐ろしさがあります。大代に帰った時に元大代中学校の隅っこに慰霊碑があるのを見つけました。沢山の名前がありました。19才の若さで戦死と聞かされています。家の墓石にも中国で午後4時戦死と刻

まれています。若い命が・・・戦争を知らない私ですが平和な世界になっておくと願わずにはおられません。令和ではなくて平和になって！

さて今年の関西高山会は6月9日(日)に尼崎です。ホテルヴィスキオ尼崎を予約致しました。参加をお待ちしています。皆さんにとって良い年になる様にお祈り致します。

新年を迎えて

大代町連合自治会 会長 向井 清



あけましておめでとうございます。令和6年大代町民の方々が、元気で明るく過ごせることを願っております。

昨年は私事で連合自治会の活動が出来ず、みなさんにご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。残りわずかの任期ですが何とかやり遂げたいと思っています。昨年は長い間新型コロナウイルスで中止になっていた都市交流・敬老会・運動会・文化祭が復活して開催出来て大変うれしく思っています。

す。少子高齢化・人口減少・小中学校の統廃合など様々の問題が山積みしており、集まる人がいなくなり予算がなくて連合自治会の活動もどんどん苦しくなると思います。米を作っても安くしか売れず稲作をする農家がどんどん減っていき、猪と猿ばかり増えていくところに今度は鹿と熊が加わり人間が追いつかれないかと思えます。

大代婦人会の解散・大代高山そば道場の閉店で暗い話ばかりでしたが昨年暮れに「さんもん亭」の名を上げてそば打ち販売を始められて良かったと思います。けっして若く無い3人ですが頑張って頂き隣の「よっちゃん菜」と共に人々を集め交流の場所を作ってくれたらなと思っています。今すぐに大代町が変わる事はありませんが仲間を作りやりたい事があればどんどんやれば良いと思います。今年1年大代町民が楽しく健康で過ごされるよう願っております。



雑学「一本締め」について

上飯谷 武田尚彦

皆様、明けましておめでとうございます。久し振りにご家族お揃いで新年を迎えられた方も多かったのではないかと思います。4年目のコロナも昨年5月には5類に移行され、一定の決着となりましたが、その後はインフルエンザも猛威をふるっているとのこと、お気を付けてください。

昨年は暗い出来事が多く、人間のもたらす確執やエゴが気になりました。今年こそは前向きで明るい話題が沢山あることを願っています。

元日の夕方、けたたましいサイレンの音とともに、津波注意報が発表されました。大きな地震で大災害の発生、何が起こるか解らず、正月気分も一気に吹き飛んでしまいました。他人事ではなく、一刻も早い救出、復旧を願って止みません。翌日には航空機事故も起こっており、暗雲の立ち込めるスタートでした。

さて私は、今年年男(辰年)です。そ

のため「ひろば大代」への原稿投稿を依頼されました。とりとめのない内容ですがご容赦を。

現在私は、飯谷自治会の会長のひとりでもあります。今年は新年会を挨拶交換会として実施しました。もちろんアルコールは抜き、飲み物は温かい缶コーヒーで乾杯を行いました。

そこで気になっていいること、宴会等を締めくくるお決まりの「二本締め」、大半の方は「いよーお、パン！」だと思っているのではないかと思えます。実は「いよーお、パン！」と一回だけ手をたたたく締め方は「一丁締め」と言います。つまり別の意味があるそうです。「いよーお、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン、パパン」と手を十回叩いて締めを行う方法を「一本締め」と言います。これを三回繰り返すと、「三本締め」になります。ただ地域における違いもあるようですが、覚えていて損は無い雑学でした。



〓 大代地区社協よりお知らせ 〓

上飯谷 掛水知佐子 様より

香典返しにかえ御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

！ 月 日 年 〓



▼ 6日（火）JA稲作講習会

9時～ まちセン集會室

▼ 7日（水）住民税出張申告相談会

9時～11時30分 まちセン集會室

▼ 22日（木）連合自治会

2月は福祉弁当お休みです

〓 えびすの会 〓

▼ 1日・8日・15日・22日・29日（木）

13時30分～15時30分

※行事は延期・中止になる場合があります。



今年、花を育てたり、玄関の掲示物に力を入れ、来所された方に喜んでもらえるようなまちセンにしたいと思えます。花のことの知識が全くありません。皆さまいろいろと教えて下さい。

まちセン職員より